

私たちは軍政をビルマの政府とは認めません!!

内閣総理大臣 福田康夫 殿

私たちビルマ国民は20年という長い間、軍事政権のために圧制を強いられ、世界有数の貧困国になっています。表現の不自由、強制労働、少年兵士、理由のない拉致、拷問、少数民族への迫害など、このままでは私たちの祖国はどんどん衰退してしまいます。これを国民のための国に変えるには、アジアのリーダーである日本の力強い応援が必要です。

ビルマ軍政の一部の人々の私利私欲のための今のビルマ軍政を、政府と認めないでください。

その理由を抜粋して以下に記載しました。

1. 1990年の国民総選挙でのNLD勝利の結果を無視し、政権譲渡を行っていないこと
2. 2003年5月30日のアウンサンスーチー氏暗殺未遂
3. 2007年の僧侶による民主化抗議行動に対する僧侶、市民に対する暴挙
4. 2008年のサイクロンの被災者に対する非人道的な対応と 国際社会との非協調性

ビルマ国民はこのままでは安心、安定した生活を臨むことはできません。

どうか世界の国々と協力して、ビルマの国が民主国家になるようご尽力ください。

さらに、私たちは日本の政府に考えていただきたいことがあります。

下記のことをご考慮し、国会で討論をしていただきたくお願い申し上げます

1. 軍政がなくなるまで日本のODAを凍結してください。
2. 軍政がなくなるまで、日本の企業を撤退してください。
3. 軍政の大使館のレベルを下げ、領事館にしてください。

	氏 名	住 所
1		

民主化のために活動する在日ビルマ人一同
ビルマ民主化同盟名古屋支部(LDB名古屋)

内閣総理大臣 福田康夫 様

私たちは6月15日から8月8日までの間名古屋の街頭で別紙のような署名キャンペーンを行い、1週間ごとに集計をし、送付させていただくことにしました。

日本の皆様に趣旨をご理解いただき、私たちの心情と要望にご賛同して署名を頂き、お送りする次第です。

ビルマの国の民主化に向けて政府の皆様にも、前向きで積極的な介入を真剣に考えて頂きたいと思い、実行することにいたしました。

日本国内にも色々な問題が山積みされていることは重々承知の上ですが、祖国に帰れない、また国籍を持つことができない私たち-in日ビルマ人に暖かいご配慮をお願い申し上げます。

第1回(6月15日)103名署名分

民主化のために活動する在日ビルマ人一同
ビルマ民主化同盟名古屋支部(LDB名古屋)

〒455-0008 名古屋市港区九番町1-1-1 1-911 090-9173-1122(アウンココウ)